

2017年7月8日(土) 玉や(木曾岬)

大潮 旧5月14日

常滑；満潮04:54(199.5cm) 干潮11:29(20.2cm) 満潮18:16(208.2cm)

キス 自分68尾 ツレ66尾 ピンギスばかり 今年はキスが小さい  
メゴチ 20尾くらい

5時15分 玉や着 / 6時00分 出船  
6時30分 釣り開始  
11時29分 干潮(常滑20.2cm)

14時00分 納竿

本日は大潮のため、納竿が遅かった

### 【仕掛け】

キス；自作仕掛け 全長65cm，おもり 12号

飲ませ釣り；自作仕掛け

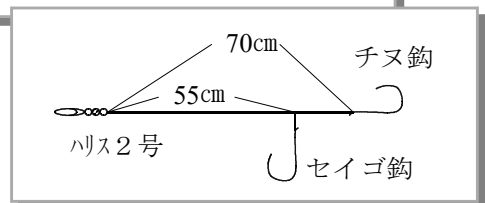
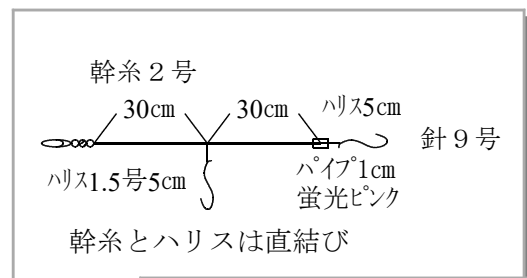
全長 70cm ハリス2号

鼻掛け用鉤 丸セイゴ12号

孫鉤 チヌ5号(?)

鼻掛け用鉤まで55cm :すべて新調

鉤は丸セイゴ鉤、チヌ鉤が余っていたので、それを使用した。



【料金】 ¥7,500 (消費税8%込み) 石ゴカイ(3ばい半)付き

### 【様子】

- 一週間前に予約を入れた。2番目に呼ばれた。1番目の人が大鱸をとったので、右舷後ろから2番目3番目に入った。結果的には、ここに入ってよかった。ここは日陰になるが、大鱸は日陰にならない。一日中、陽があたっていたなら、へばってしまって釣りにならなかっただろう。
- 晴れ。前半無風。12時30分ごろから風が吹き出した。13時30分ごろから強く吹き出した。南西の風が吹いた(陸の方に船が流された)ので、午後になり海風が吹いたのだと思う。
- 前半、さっぱりだめ。最初のポイントでは良型が釣れるところと言っていたが、自分たちにはかからなかった。ポイント移動となった。この時点で、ツレは4尾、自分は2尾だった。
- 移動後もぱっとしなかった。今日はだめだと思った。
- 10時頃よりつれるようになった。当たるとメゴチ。たまにキスが釣れるが小さい。
- 11時29分干潮。ポツリポツリと釣れてくる。12時30分ごろから風が吹き出した。船が動き出して、よく当たるようになった。
- 暑かった。風が吹いてきて助かった。
- 13時頃、「14時納竿」とアナウンスがあった。この時点で53尾だった。60尾釣れるといいなと思っていた。
- 13時30分頃からさらに強く風が吹いた。風下(船が動く先)に投げて仕掛けが自分の正面やや後ろに来るまでに、誘いをかけて釣るといった感じになった。
- ツレも自分も66尾となった。ツレが「もう片付ける」と言ったので、仕掛けが後ろに流れて行くまでに誘いをかけて釣り上げようと試みるがだめだった。片づける間、ダメ元で置き竿にしてお

いた。回収したら、ダブルで掛かっていた。

○置き竿で入れ掛かりということは、誘いは不要。誘いは不可。誘い過ぎは以ての外だ。夏だから誘った方が良かったと思っていた。思い込んでいた。その時々魚の状況を見極めるべき。トラウトも同じだ。(以前の記録より)

※当たりが遠いときは、あまり誘わなかった。

※よく当たるようになったときには、誘いを頻度多く行った。

ツレ:「誘いまくりでよく釣れた。誘わなければ全然釣れなかつただろう。」

### 【泳がせ釣り】

○当たりなし。

○前回、根掛かりで天秤ごとなくしてしまった。ハリスが3号だったことが原因だと考えられる。ハリスを2号にした。

○釣は余っているものを使用した。こだわりがあって、丸セイゴ釣とチヌ釣を使ったわけではない。丸セイゴ釣は鼻掛け用の釣とした。

○エサは6~7cmのメゴチがよいという船長のアドバイスでメゴチを釣ったことがあったので、同様に試みたがダメだった。

### 【魚の下処理】 以前の記録

○たくさん釣れると下処理がたいへんだから、14cm以下はリリースすべき。

○今日はあまり釣れないからとピンギスも持ってきたが、いつでも14cm以下はリリースということにしておかないと、後から釣れ出すとたいへんだから、いつでも14cm以下はリリースだ。

※今日もクレヨンサイズはリリースしたが、ピンギスを持ってきた。14cm以下をリリースしたら、持ってくるものはほとんどなかった。

### 【今年のキスはだめ】

○海山 FC

2015年1月25日	27尾	2016年3月12日	61尾	2017年1月29日	43尾
まずまずの型					
2015年3月7日	41尾	2016年3月26日	49尾	2017年2月12日	24尾
良型が多い		良型が多い			
2015年3月21日	34尾			2017年3月11日	24尾
良型が多い					

○今年の海山 FC のキスはダメだった。良型も少ない。

○今年5月21日に玉やのキスを予約していたが、まだ釣れていないという連絡が入り、中止となった。

○年初めの海山 FC の釣果から今年はダメかもしれないと思っていたが、中止と聞いて「やはりか」と思った。

○今日の釣果を見てもやはりダメだった。船長も今年は小さいと言っていた。